



独立行政法人

大学評価・学位授与機構

National Institution for Academic Degrees and University Evaluation

機構ニュース

Vol.144 2015 May

今月の記事

Top News

○国立大学財務・経営センターとの統合について1

学位授与事業：短期大学・高等専門学校卒業生等を対象とする単位積み上げ型の学位授与関係

○平成27年度4月期申請における試験日程2

評価事業

○平成27年度認証評価機関連絡協議会評価担当職員研修の開催について3

質保証連携

諸外国の質保証制度・動向情報の収集・整理・提供

○IINQAAHE2015隔年次総会に出席4

○平成27年度大学質保証フォーラム開催決定5

海外の質保証機関等との連携

○第6回日中韓質保証機関協議会及び第5回日中韓大学交流・連携推進会議に出席5

機構の窓

○会議の開催状況7

主要行事日程

○Schedule (5月~7月)8

TOP NEWS

○国立大学財務・経営センターとの統合について

このたび、独立行政法人大学評価・学位授与機構法の一部を改正する法律（平成27年法律第27号）が公布され、当機構は、平成28年4月1日をもって、独立行政法人国立大学財務・経営センターと統合することとなりました。

今回の統合は、「独立行政法人改革等に関する基本的な方針」（平成25年12月24日閣議決定）を踏まえ、大学等の教育研究活動面と経営面の改革の支援を一体的に実施することを目的としたものです。新法人の名称は、「独立行政法人大学改革支援・学位授与機構」となりますが、当機構がこれまで行ってまいりました、大学評価、学位授与、質保証連携やこれらに関わる調査研究等の業務は、統合後も基本的に変更はありません。

機構では、既に本年4月、理事を室長とする「統合準備室」を設置して諸準備を開始しており、これまで通り各業務を確実に実施しつつ、来年4月の新法人への移行に向け、国立大学財務・経営センターと協力して統合準備を進めてまいります。その状況については、本ニュース等でも、随時報告いたします。

今後とも、皆様のご支援とご理解を賜りますよう、お願い申し上げます。

独立行政法人大学評価・学位授与機構（統合準備室）

（お問い合わせ先）管理部総務企画課



野上機構長（左）と高井理事長（右）

学位授与事業：短期大学・高等専門学校卒業者等を対象とする単位積み上げ型の学位授与関係

当機構では、短期大学や高等専門学校を卒業、あるいは専門学校を修了するなど、すでに高等教育機関において一定の学習を修めた者に対して、新しい学士への途を開いています。

当機構の「学士の学位」を取得するためには、上記学校を卒業または修了するなど一定の学習を修めた後、大学において科目等履修生制度を利用するなど必要な単位を修得し、「修得単位の審査」及び「学修成果・試験の審査」を受ける必要があります。この二つの審査に合格すると、大学卒業者と同等以上の学力を有すると認められ、「学士の学位」が授与されます。

(※短期大学・高等専門学校卒業者等を対象とする単位積み上げ型の学位授与(学士)について詳しく知りたい方は、[こちら](#)をご覧ください。)

学位授与申請は、毎年度2回(4月期と10月期)受け付けており、平成27年度4月期においては、302人の申請を受け付けました。平成27年度4月期は6月7日(日)に試験を全国2か所(東京・大阪)で実施します。

○平成27年度4月期申請における試験日程

1 試験日・試験場

試験の区分	試験場	試験日時
小論文試験 (学修成果として レポートを提出した者)	東京地区 独立行政法人 大学評価・学位授与機構小平本館 東京都小平市学園西町1-29-1	平成27年6月7日(日) 11時00分~12時30分
	大阪地区 大阪大学 豊中キャンパス 法経講義棟 大阪府豊中市待兼山町1-7	平成27年6月7日(日) 11時00分~12時30分
面接試験 (専攻の区分「音楽」または 「美術」でレポート以外の 学修成果を提出した者)	東京地区 独立行政法人 大学評価・学位授与機構小平本館 東京都小平市学園西町1-29-1	平成27年6月7日(日) 面接試験時間は受験票で ご確認ください。

2 受験票などの送付

受験票は、受験者心得とともに試験日の10日前までに送付しています。平成27年度4月期においては、5月18日(月)に送付しました。

【お問合せ先】

独立行政法人大学評価・学位授与機構管理部学位審査課

〒187-8587 東京都小平市学園西町1-29-1

電話：042-307-1550(問合せ専用)

受付時間：9:00~12:00 13:00~17:00(土・日曜、祝日、年末年始を除く。)

評価事業

○平成27年度認証評価機関連絡協議会評価担当職員研修の開催について

平成27年4月21日（火）に平成27年度認証評価機関連絡協議会評価担当職員研修を学術総合センターにて開催いたしました。当研修は、認証評価機関間の連携及び情報の共有を一層促進するために発足した「認証評価機関連絡協議会」の下、加盟12機関の連携・協力事業の一環として位置付け、実施しています。

当日は、認証評価機関連絡協議会の相良委員（日本高等教育評価機構 副理事長）による開会挨拶の後、文部科学省高等教育局高等教育企画課高等教育政策室 片柳成彬室長補佐から「認証評価制度の改善に関する論点・検討課題について」と題する講演が行われました。また、午後からは「認証評価方法の課題と改善点」をテーマに、4機関の認証評価機関の職員による講演及びグループディスカッションが行われました。本研修の参加者は110名にも及びました。

なお、昨年度に引き続き各機関の若手職員が研修内容を企画し、本研修の新たな試みとして講演とグループディスカッションを交互に行う形式で実施されました。

各認証評価機関が抱える課題等について活発な意見交換が行われ、認証評価制度に関する理解及び認証評価機関の情報共有につながる研修となりました。



相良委員による開会挨拶



文部科学省 高等教育局 高等教育企画課
高等教育政策室 片柳成彬室長補佐による講演



認証評価機関の職員による講演



グループディスカッションの様子

質保証連携

諸外国の質保証制度・動向情報の収集・整理・提供

OINQAAHE2015 隔年次総会に出席

各国・地域から 200 以上の高等教育質保証機関や大学等が加盟している高等教育質保証機関国際ネットワーク（INQAAHE）の隔年次総会が、平成 27 年 3 月 31 日（火）から 4 月 3 日（金）にかけて、ビジネススクール・プログラム認証カウンシル（ACBSP）の主催で、アメリカのシカゴで開催されました。今回の会議には、約 60 カ国の教育省等の政府機関、質保証機関、大学、高等教育関係研究所等から約 240 名を超える参加がありました。当機構は INQAAHE の加盟機関として、木村顧問、川口顧問をはじめ、教職員が出席したほか、分科会において、研究開発部の金特任准教授が日本とアジア諸国間の共同教育プログラムにかかる取組を発表しました。

会議は、「Changing Landscape of Higher Education: New Demands on Quality Assurance（変化する高等教育情勢：質保証における新たな要求）」を主題とし、各国・地域の質保証機関の動向についての講演や意見交換が行われました。

分科会では、「多様性とその実態」、「質保証」、「国際化の多様な側面」、「質保証機関」をサブテーマとし、各テーマ別の発表が行われました。

サブテーマ 3 の分科会の中で、金研究開発部特任准教授から、「A Study on International Collaborative Programs between Japan and Asian Countries: Importance of Developing a Checklist」と題し、日本における共同教育プログラムの現状に対する調査とそこから得られた結果や課題について発表を行いました。

INQAAHE 全体総会では、2015 年 5 月からの次期会長及び理事会メンバーの紹介が行われました。また、2016 年の INQAAHE フォーラム（INQAAHE Forum 2016）は、フィジーにて開催され、2017 年の INQAAHE 隔年次総会（INQAAHE Conference 2017）は、バーレーンにて開催することもあわせて発表されました。



発表する金特任准教授

○平成 27 年度大学質保証フォーラム開催決定

平成 27 年度の大学質保証フォーラムについて、7月27日（月）に一橋講堂で開催することが決定しました。今回は「知の質保証—アカデミック・インテグリティの視点から—」をテーマに、国内外の有識者による鼎談とパネルディスカッションという形式で行います。プログラムや参加申込方法の詳細については、大学評価・学位授与機構ウェブサイトを通じてご案内します。

大学質保証フォーラム開催案内掲載ページ：

http://www.niad.ac.jp/n_kenkyukai/uqaf2015.html（シンポジウム・セミナーweb ページ）

海外の質保証機関等との連携

○第6回日中韓質保証機関協議会及び第5回日中韓大学交流・連携推進会議に出席

平成 27 年4月9日（木）、中国教育部高等教育教学評価センター（HEEC）の主催により「日中韓質保証機関協議会」の第6回会合が中国・上海で開催され、当機構からは野上機構長、岡本理事らをはじめ6名、HEEC 及び韓国大学教育協議会（KCUE）から関係者が3名ずつ出席しました。会合では、質保証に関する共同プロジェクト実施のために設置した3つのプロジェクトグループ（PG）の進捗状況の報告とともに、今後の活動項目・課題等について協議がなされました。

日中韓3国の質保証に関する相互理解促進をテーマとする PG1 では、協議会ウェブサイトを通じたモニタリングに係る情報発信を促進することが提案され、賛同を得ました。国際的な教育の質保証における連携をテーマとする PG2 では、岡本理事によるキャンパス・アジアパイロット事業1次モニタリングの報告の後、2次モニタリングの共同フレームワーク（原則、基準、共同モニタリング委員、スケジュール）について協議・承認されました。人材交流をテーマとする PG3 では、KCUE の主催で、「キャンパス・アジア学長フォーラム」の実施を検討することが提案され、賛同を得ました。

翌日は、中国教育部の主催により「第5回日中韓大学間交流・連携推進会議」が開催され、野上機構長が日本側委員として出席しました。キャンパス・アジアパイロット事業1次モニタリング概要の報告を行うとともに、2次モニタリングのための共同フレームワークやキャンパス・アジアの拡大方策について協議がなされました。

モニタリングについては、日中韓各国において1次モニタリングが順調に実施されたことや2次モニタリングの共同基準が策定されたことが高く評価されました。また、モニタリングにより抽出された優良事例を他の国に広めていくこと、共同フレームワークをもとに2次モニタリングを2015年から2016年にかけて実施して報告書をまとめることについて合意されました。キャンパス・アジアの拡大方策については、大学間で合意のあったプログラム間の学生交流を広く認めるなど、よりフレキシブルな学生の移動が可能となるスキームを奨励すること、2016年より参加大学を拡大して実施すること、参加国をアジア地域にまで広げることなどについて合意がなされました。



写真1) 日中韓質保証機関協議会で発表する岡本理事



写真2) 日中韓大学交流・連携推進会議委員の集合写真

機構の窓

○会議の開催状況

・学位審査会専門委員協議会

平成27年4月23日(木)に、学位審査会専門委員のうち本年度より新規に就任された委員を対象に、今後の審査等が適切かつ円滑に進められるよう、協議会を開催しました。また、各専門委員会・部会の主査の方々にもご出席いただきました。当日は、機構の担当者から学位授与制度及び審査スケジュール等の説明が行われ、引き続き、学位授与事業に関する活発な質疑応答が行われました。



説明を行う吉川学位審査研究主幹

主要行事日程

○ Schedule

5月

日	行事名	担当課	関連ページ
15日	学位審査会（平成27年度第1回）	学位審査課	関連ページ

6月

日	行事名	担当課	関連ページ
3日	法科大学院認証評価委員会（第1回）	評価支援課	関連ページ
5日	大学機関別認証評価等に関する説明会（大阪）	評価支援課	関連ページ
5日	平成28年度に実施する大学機関別認証評価等に関する自己評価担当者等に対する研修会（大阪）	評価支援課	関連ページ
7日	大学評価・学位授与機構試験（東京・大阪）	学位審査課	関連ページ
15日	大学機関別認証評価に係る評価担当者に対する研修	評価支援課	
16日	大学機関別認証評価に係る評価担当者に対する研修	評価支援課	
16日	法科大学院認証評価に係る評価担当者に対する研修	評価支援課	
23日	高等専門学校機関別認証評価に係る評価担当者に対する研修	評価支援課	

7月

日	行事名	担当課	関連ページ
27日	平成27年度大学質保証フォーラム	国際課	関連ページ

